

5月24日（土）13：30～16：30 筑後市サンコアにて

1 ペア学習について

広川中学校に今年異動された小田啓子先生から、ペア学習について報告いただきました。

(1) 学年・学校としての取組として

前任校の大木中学校で取り組まれていた、男女隣同士で机をつけて一日中学習するスタイルを広川中でも学年で相談し、全1年生で取り組まれているそうです。

英語の授業で始めた意図的学習ペアが全学年、大木中では全校の取組と広がったとか。

(2) ペア・班の作り方

- ・立候補で決めた班長が、班長会で人間関係や学習の習得状況を考えて決める。
- ・全クラス一斉に同じ場所で班長会を行い、どの教科でも支障がないか教科担任にも見てもらう。
- ・定期考査ごとに、ペア学習の振り返りを行う（二人の合計点の伸び率から良かった点や反省点）
- ・定期的（1か月半～2か月）に、班やペアは全学年一緒に班長会で変える。

(3) 英語の授業でのペア学習の内容

- ① 日常の帯学習（授業の最初10分間）学習した基本的表現復習プリントを使ってQ&Aや日→英、英→日を行う。その中からALTとの対話テストを行う。
- ② 音読練習
ペアで本文の音読または暗唱ができるようになったら、教師にチェックを受けに来る（休み時間等）期日までに合格すること、評価に入るという条件があるので、どのペアも必至で取り組む。
- ③ ペアでの会話練習やスキットづくり（教科書を元に）
行ったスキットの中から定期考査に出題。アイデア担当・英文担当などペアで分担できる。

(4) ペア学習の効果

- ・男女ペアにすることで、性別に関係なく、より一人ひとりの人として生徒が友達をとらえるようになり、集団として高まった。
- ☆ 生徒が英語を使う場面や使用量が増えた。
- ☆ ペア学習をすることで、学習意欲・学力向上につながった（低学力の生徒の底上げもできた）
ペア学習に取り組んでいる他の先生方からも、同じ意見が出されました。
卒業した生徒へのアンケートでも、ペア学習が一番楽しかったという答えが一番だったそうです。

(5) 新年度の今、取り組まれていること

ペア学習を定着と充実した授業づくりのための学習規律のしつけ

（例）・Stand up でさっと立ち、Sit down でさっと座る。

- ・教科書を指示で開き・閉じる、ノートを開き鉛筆をもつ、鉛筆を置いてやめて閉じる。
- ・教師の話は顔を向けて手を止めて聞く。・提出物や宿題をきちんと出す。

2 授業のお悩み相談

初めて参加された講師の先生も交えて、今授業で悩んでいることや疑問を出し合い、解決策を話し合いました。本文の扱い方、自学ノート（宿題の量や内容）、3年の文法の導入の仕方など、楽しいアイデアを共有できました。

3 1・2年生のCan-do リスト 小項目作成

完成していた3年生リストから、1・2年生の小項目案もついにできました！近日中にお送りします。

1・2年生担当の先生方、ぜひご活用ください！

（文責 歴木中 松尾）